

## 「仁志田博司賞」運営規定

1. 名称 仁志田博司賞
2. 目的 赤ちゃんにあたたかい心を育む活動をした個人ないし団体を表彰し、その活動が今後さらに広がることを期待する。
3. 趣旨 2022年11月に仁志田博司先生が急逝され、仁志田先生のもとで新生児医療を学んだ者の同門会として設立された仁志田学校同窓会（以下、同窓会）が、2023年12月に献花式として「仁志田先生に感謝する会」を開催したところ、200名以上の方々から必要経費を上回るご寄付があり、剰余金が発生した。同窓会より、仁志田先生が生前に最も大切にしていた「赤ちゃんにあたたかい心を育む」活動を広めるために、「仁志田博司賞」設置の提案とともに剰余金が日本新生児成育医学会に寄付されることとなった。そこで、同窓会の意向にそって、「仁志田博司賞」を日本新生児成育医学会内に設置し、寄付金を副賞として用いるものである。
4. 実施期間 2024年11月～2031年10月の7年間
5. 応募者資格  
対象者は以下の条件を満たす者とする。
  1. 赤ちゃんにあたたかい心を育む活動をした個人ないし団体
  2. 自薦、他薦を問わない
6. 応募方法  
以下の書類を添えて日本新生児成育医学会事務局に期限内に申請する。
  1. 所定の申請用紙（申請フォーム）
  2. 日本新生児成育医学会会員（名誉会員、功労会員を含む）の推薦状1部
  3. 募集は日本新生児成育医学会HPと会員ML案内で行う
7. 選考方法
  1. 選考委員会において受賞者1個人ないし1団体を選考し、理事会において決定する。
  2. 選考委員会は以下の委員によって構成される。  
日本新生児成育医学会理事長、当該年度の学術集会長、仁志田学校同窓会長、仁志田家ご親族より1名

8. 顕彰等

1. 日本新生児成育医学会総会等で顕彰する。
2. 副賞として10万円を授与する。

2024年2月5日制定